

本リリースはアジアパシフィックシステム総研株式会社、日本ヒューレット・パカード株式会社による共同リリースです。2社から重複して配信されることがありますが、あらかじめご了承ください。

2008年4月22日

アジアパシフィックシステム総研株式会社

日本ヒューレット・パカード株式会社

<プレスリリース>

アジアパシフィックシステム総研と日本 HP が 合弁会社「日本 NonStop イノベーション株式会社」を設立

- 「HP NonStop サーバ」の SI 事業を展開 -

アジアパシフィックシステム総研株式会社(略称:ASPAC、本社:東京都豊島区、代表取締役社長:内山 毅)と日本ヒューレット・パカード株式会社(略称:日本 HP、本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員:小出 伸一)は、「HP NonStop サーバ」の SI(システム・インテグレータ)事業を主な事業内容とする合弁会社「日本 NonStop イノベーション株式会社」(英文表記:Japan NonStop Innovation Co.,Ltd.)の設立に関して、契約を締結しました。

「HP NonStop サーバ」は、二重化されたハードウェア、耐障害性に優れたソフトウェア等の優れたアーキテクチャにより、24 時間 365 日無停止、99.9999%という業界最高水準の可用性を誇る無停止型超並列サーバであり、金融、通信などを中心とするシステム停止が許されない業務分野において、世界中の企業の基幹システムを支えています。

今回設立する「日本 NonStop イノベーション株式会社」は、この「HP NonStop サーバ」を基盤とした SI 事業を中核に据え、今後コンプライアンスやリスク回避の観点から、日本国内においてもさらなる需要の拡大が予想される無停止を前提とした IT インフラストラクチャの設計・構築を、日本 HP と協業しながら推進していきます。

また、同社はその事業展開の基盤として、「HP NonStop サーバ」技術者の集約と育成にも注力します。

ASPAC では、「HP NonStop サーバ」上での SI 事業を有していますが、30%以上の成長を示しており、潜在的ニーズの高さからも、同事業の拡大・強化が必要であると考えていました。今般の合弁会社設立、同事業の拡大により、大幅な不足が予想される専門知識を有した技術者の確保・育成の実現において大きな効果が期待できるだけでなく、大口得意先である日本 HP との連携を強化することにより、ASPAC の本業である開発面で相乗効果が期待できると判断しました。

大規模で高額な取引を扱うシステムや公共性の高いサービスを提供するシステムには、ますます高い可用性が求められるようになってきています。日本 HP では、これらのお客様の要望に応えられるように、「HP NonStop サーバ」のハードウェアの販売とともに、SI 事業の拡大を目指していました。今回の

合弁会社との連携により、「HP NonStop サーバ」をベースとした SI 事業の拡大を計ることができます。

新会社の概要

(1)社名: 日本 NonStop イノベーション株式会社 (英文表記 Japan NonStop Innovation Co.,Ltd.)

(2)設立: 2008 年 5 月 12 日 (予定)

(3)創業: 2008 年 5 月 12 日 (予定)

(4)代表者: 上田 敏勝(うへだ としかつ)

(現・日本ヒューレット・パカード株式会社 HPS 事業戦略室 専任部長)

江崎 博(えさき ひろし)

(現・アジアパシフィックシステム総研株式会社 常務取締役 NonStopServer 事業部長)

(5)本店所在地: 〒168-8585 東京都杉並区高井戸東 3-29-21

(6)本社事務所: 〒171-0033 東京都豊島区高田 3-37-10

電話: 03-5979-6920(代表)

(7)資本金: 2.51 億円

(出資比率: アジアパシフィックシステム総研 80.1%・日本 HP 19.9%)

(8)主な事業内容:

・HP Integrity NonStop サーバを核としたシステム・インフラストラクチャの SI 事業

・HP Neoview プラットフォームなど、HP Integrity NonStop サーバの関連ソリューションの SI 事業

#

文中の社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。